# モニタリング結果報告書

平成15年8月

政策体系	番号						
基本目標	5	労働者	動者の職業能力の開発及び向上を図るとともに、その能力				
		を十分	合に発揮できるような環境を整備すること				
施策目標	4	技能の振興及びものづくり労働者の職業能力開発を推進する					
		こと					
		高度繁	<sup>热</sup> 練技能者の維持・継承を図ること				
担当部局・課	主管部局・課		職業能力開発局能力評価課				
	関係部局	引・課	職業能力開発局育成支援課				

### 実績目標1 高度熟練技能者の維持・継承を図ること

#### (実績目標を達成するための手段の概要)

企業の海外移転による産業の空洞化と若年者を中心としたものづくり離れ、さらに 熟練技能者の高齢化による我が国の経済発展を担う優れた熟練技能の継承が問題にな る中で、高度なものづくり熟練技能者の後継者の育成・確保に資するため、平成10年 度から高度な熟練技能を駆使して、高精度・高品質な製品等を作り出すこと等ができ る高度熟練技能者の認定を行っている。また、高度熟練技能者のプロフィール、技能 習得プロセス等の情報をホームページ、ビデオ及びパンフレット等により、高度熟練 技能者を必要としている中小企業に対し広く提供するとともに、工業高校、公共職業 能力開発施設等において高度熟練技能者による実技指導等を実施するものである。

(評価指標)	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3	H 1 4
高度熟練技能者選定数	397	728	529	471	456
(評価指標)	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3	H 1 4
高度熟練技能者活用促進事業についての	-	-	-	23,852	34,142
ホームページアクセス件数					
(評価指標)	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3	H 1 4
高度熟練技能者活用件数	-	-	-	43	101

#### (備 考)

- ・ 平成14年度はプラントメンテナンス関係業種及び鉄道車両整備関係業種の2業種を対象業種として追加し、高度熟練技能者の選定に係る審査基準の作成等を行ったところである。これにより、平成10年度から平成14年度までに12業種について2,58 1名の高度熟練技能者が選定されている。
- ・ 評価指標の出所については、高度熟練技能者選定数が中央職業能力開発協会「高度熟練技能審査委員会報告書」、HPアクセス数、高度熟練技能活用件数が中央職業能力開発協会調べである。

実績目標 2 地域人材育成総合プロジェクト事業を通じて、企業活動を支える高度

### | な知識、技術、技能等を有する技能労働者の育成を推進すること

## (実績目標を達成するための手段の概要)

我が国の基幹的な産業である製造業が集積し、地域内の事業所が相互に連携して製品を製造・加工している地域等において、「ものづくり」を支える技能の維持・継承、地域の技能労働者の育成・確保を図るため、地域ぐるみでその育成・確保に自主的・総合的に取り組むことを支援するため、事業主団体等によるこうした取組に経費の助成を行う都道府県に対し、地域人材育成総合プロジェクト事業費補助金による助成を行う。

(評価指標)	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3	H 1 4
地域人材育成総合プロジェクト事業費					
指定地域における支給実績 (百万円)	8 0	8 4	8 3	7 9	5 6

# (備 考)

・ 平成15年度末で廃止を予定している。